

原子力規制庁記者ブリーフィング

- 日時：平成31年4月16日（火）14:30～
- 場所：原子力規制委員会庁舎 記者会見室
- 対応：大熊長官官房総務課長

<本日の報告事項>

○司会 それでは、定刻になりましたので、ただいまから原子力規制庁の定例ブリーフィングを始めます。

○大熊総務課長 それでは、お手元の広報日程に基づいて、補足説明をさせていただきます。

まず、1ページ目、1. (1) 第4回の原子力規制委員会が明日4月17日水曜日の10時半から開催される予定でございます。

議題は4件予定されております。

まず、議題1「獣医療におけるPET診療に関する農林水産大臣との協議について」。こちらは、昨年11月に放射線障害防止法施行令の改正が行われまして、動物に対するPET検査薬について、農林水産大臣と協議の上で同法の対象から除外するというところとなりました。これを受けまして、農林水産省のほうで所要の規則改正等の準備が行われましたので、今般、農林水産大臣に協議を行うことについて、委員会にお諮りをするというものでございます。

次に、議題2「国立研究開発法人日本原子力研究開発機構に係る監視チームの再編について」。こちらは、4月3日の委員会での議論を受けまして、原子力研究開発機構に関連します監視チーム、具体的には東海再処理施設等安全監視チームなどでございますけれども、その再編について、委員会で審議をいただくというものでございます。

次に、議題3「大山火山の大山生竹テフラの噴出規模に係る報告徴収結果について」。こちらは、昨年12月に行いました関西電力に対する大山生竹テフラの噴出規模に係る報告徴収、こちらの結果について委員会に御報告をするというものでございます。具体的には関西電力から提出されました報告の内容、また、これについて行いました意見聴取の会合の結果について、報告を行うということを予定しております。

次に、議題4「平成30年度核燃料物質使用者等に対する立入検査結果について」。こちらは、核燃料物質使用者等に対しまして平成30年度に行った立入検査の結果について、委員会に御報告をするというものでございます。

次に、少し飛びます。3ページ目下段になります。4月19日金曜日、(11)第706回の審査会合についてでございます。こちらの議題は、記載にありますように、四国電力・伊方発電所の使用済燃料乾式貯蔵施設に係る審査を予定してございます。

内容といたしましては、これも記載のとおり、まず、地震動評価、こちらは地震調査研究推進本部において中央構造線断層帯に関する長期評価の見直しが行われたということで、これの影響がないことについての確認を行うというものでございます。また、基礎地盤及び周辺斜面の安定性評価についての審査、こちらはこれまでの審査に引き続いてのコメント回答の予定でございます。

次に、4ページ目上段になります。4月22日月曜日、(13)第8回地震・津波技術評価検討会が午前中に開催される予定でございます。こちらは、現在、順次行っております安全研究プロジェクトの分野別の評価についての議論、その一環といたしまして、地震・津波技術分野の研究1件についての事後評価についての議論が行われる予定でございます。

次に、その下、(14)第26回検査制度の見直しに関するワーキンググループ、こちらも午前中に開催される予定であります。こちらは、現在、実施に入っております新検査制度の試運用のフェーズ2に関しまして、具体的な実施方法などについて議論を行っているものでございます。

今回は、議題1にありますように、安全重要度評価における定性的評価の関係について、文書を示して議論を行い、また、議題2にございます安全重要度評価の具体的な進め方について、議論を行うということを予定しております。

また、議題3にございます規制対応措置についての詳細についての検討、また、議題4にございます保安措置要求などについて、こちらはガイドや解釈のレベルについての検討、こういったことについて議論が行われる予定でございます。

次に、(15)第269回の核燃料施設等に関する審査会合、こちらが同日22日月曜日のこちらも午前中に開催される予定でございます。今回からこの試験研究炉についての審査は、山中委員が対応されるということになっております。

議題は、記載されておりますように、大きく3件の予定でございます。

まず、1件目といたしまして、原子力研究開発機構の試験研究用等原子炉施設（常陽）についての許可に関する審査の予定でございます。こちらの内容は、燃料の設計についての審査が一段落、一区切りいたしましたので、設計基準事故についての審査に入っていくということで、まずは申請書類を見た上での指摘事項について、お伝えするということが行われる予定でございます。

次に、議題の大きく2件目といたしまして、原子力研究開発機構の原子力科学研究所（JRR-3）、こちらについての設工認の申請についての審査が行われる予定でございます。こちらは分割申請になっておりまして、そのうちの9と10について、具体的には無停電電源装置の一部更新、また、議題2-2にございますが、ステンレス製密封容器の構造、消火設備の設置などについての審査が行われるという予定でございます。

次に、3件目の審査といたしまして、原子力研究開発機構の試験研究用等原子炉施設（HTTR）、こちらの許可に関する審査が行われる予定でございます。こちらは、これま

での指摘事項について順次回答を聞いていくというフェーズに入っておりまして、具体的には火災防護、溢水防護、外部電源喪失時の対策などについてのコメントへの回答をお聞きするという予定でございます。

次に、その下、(16)第270回の核燃料施設等に関する審査会合、こちらも同日22日月曜日の午後2時から開催される予定でございます。こちらは日本原燃株式会社の廃棄物埋施設、こちらについての許可申請についての審査が行われる予定でございます。

内容は、放射線管理施設などについての審議・審査が行われるということでありまして。今回の項目についての議論を行いますと、これで審査項目については一通りの説明をお聞きし、審査を行ったということになりますので、今後は指摘事項についての回答を聞いていくというフェーズに入っていくということになります。

私からの御説明は以上です。

<質疑応答>

○司会 それでは、皆様からの質問をお受けします。いつものとおり、所属と名前をおっしゃってから質問のほうをお願いいたします。

それでは、質問のある方は手を挙げてください。御質問ございますか。よろしいでしょうか。

それでは、本日のブリーフィングは以上としたいと思います。お疲れさまでした。

—了—